

# 千代田中部小学校における新型コロナウイルス感染症予防対策について

令和3年度 学校保健安全委員会資料

- 校舎内ではマスク着用
- 「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～学校の新しい生活様式～」(2021.4.28ver6)に沿って校内の清潔保持、児童と全職員による手洗いの徹底を行っている。
- 手洗い・換気タイムを設定し、手洗い、換気の定着化
- 朝、家で検温をし、検温表に記録してから登校。
- 学校で37℃を超える発熱がみられる場合、保健室で1時間様子を観察し、1時間後に発熱が37℃以下に下がっていれば、教室へ戻る。また体温上昇や、回復がみられない場合は、保護者へ連絡し早退させる。
- 換気の徹底（エアコン使用時は南北の窓を5cm程度、常時開けておく。20分休み、給食前、掃除時間は全開する。）
- 給食前、全員手指消毒をする。
- 歯みがき、フッ素洗口時の飛沫予防のため間隔を保つこと。
- サーキュレーターの活用。換気の効率化を図る。
- 家から、各自ぬれたおしぼりを持参し、給食前に顔を拭く。